

じっは。

こんなものから

できてるねんフェス

~ Rethink Design Expo ~

開催報告

SPECIAL THANKS 催事関係者の皆様



参加企業 (株)イワタ、甲子化学工業(株)、(株)ごみの学校、サラヤ(株)、日榮新化(株)、PHI(株)、
(株)吉川国工業所 等

事務局関係者 (株)ダン計画研究所、(株)たがやす、ハーチ(株)、(株)マッシュ

2025.9.24(水)

@大阪・関西万博 EXPOメッセ「WASSE」

「じつは、こんなものからできてんねんフェス～Rethink Design Expo～」に込めた想い

サーキュラーエコノミー(CE)、聞きなれない言葉
だと思います。

ものづくりには楽しさやおもしろさが
たくさんあります。
自らの手で作ったという達成感。

「実は、捨てられるはずのものだった…」
「ゴミではなく、資源。まだ使える。」

といった発見、驚きもその一つです。

ここに来れば、「捨てない」を追求し、CEに取り組む
カッコいいものづくりの大人たちにも出会えます。

身近なモノに対する見方が変わり、使い方や
捨てる方の意識が変わりますように。
そんなものづくりの祭典を体感してください。

体験と学びを通じて、
サーキュラーエコノミーへの一歩をふみだそう！



(出所)当局万博催事に係る研究会における株式会社たがやす提供の
グラフィック資料をもとに作成

じつはこんなものからできてんねんフェス ～Rethink Design Expo～

目的

「体験」と「まなび」からサーキュラーエコノミーへの一步を踏み出す

- 子どもから大人まで幅広い世代の方に、ものづくりを通じてサーキュラーエコノミーの重要性を楽しく体感し、学んでもらう
- 「ものの使い方や捨てる方を見直せば(=Rethink)、新たな価値が生まれる」ということを体感することで、サーキュラーエコノミーを意識した日常の行動をとるきっかけの場を提供する

開催概要

- **開催日時**: 9月24日(水)14:00～18:00
- **会場** : 大阪・関西万博 EXPOメッセ「WASSE」南ホール
[経済産業省主催催事「サーキュラーエコノミー研究所」](#)内
- **主催** : 近畿経済産業局
- **体験内容**
 - ・Rethink Designプロジェクト参画企業による廃材など「捨てられるはずだったもの」を使った、ものづくりワークショップやパネル展示を実施。
 - ・明日からできる行動を考えて、メッセージボード「こんなことからやっっていくねん宣言」に掲示いただく参加型の企画も行った。



会場イメージ

参加事業者のワークショップ体験内容

Work Shop No.1

株式会社イワタ
IWATA Inc.

チンパンジーのベッドから考える、
人と環境にやさしい眠り体験
(体験時間:約15分)



IWATA

羽ぶとんの専門メーカーとして創業。寝具産業として、設計段階から開発、生産、販売メンテナンス、再生まで一貫した循環サイクルに取り組んでいます。

Work Shop No.2

株式会社吉川国工業所
Yoshikawakuni Plastics Industries, Ltd.

PETボトルキャップから、
オリジナルアンブレラメーカー作り体験
(体験時間:約15分)



株式会社 吉川国工業所

like-it.

プラスチック日用品種々の企画・製造・販売を一貫して行ない、国内はもちろん、全世界のお客様のニーズに合わせた商品を生み出しています。

Work Shop No.3

株式会社ごみの学校
Re:Pop Lab

すてられる素材から世界に一つの
アイテムづくり体験
(体験時間:約30分)



ごみの学校

ごみを通して、わくわく社会をつくらう！をテーマにかかげるコミュニティ「ごみの学校」。ごみを処理する静岡県産の魅力を伝えるさまざまな取組を進めています。

Work Shop No.4

PHI 株式会社
PHI Co., Ltd.

リサイクル熊野筆で
オリジナルしおりづくり体験
(体験時間:約30分)




産官学連携によるサーキュラーエコノミーシステムの推進及びインフラ構築をはじめ、幼稚園から大学の各年代に応じた、サーキュラーエコノミーをテーマとした「職場学習」を提供しています。

Work Shop No.5

サラヤ株式会社
Saraya Co., Ltd.

つめかえパウチから
クセサリーづくり体験
体験時間:約40分



SARAYA

洗浄剤や消毒剤、うがい薬、薬液供給機器などの衛生用品、食品の開発・製造・販売を向け、世界中でSDGsへの取り組みを進めています。

Work Shop No.6

甲子化学工業株式会社
Koushi Chemical Industry Co., Ltd.

すてられるホタテ貝殻をつかった
サステナブルアート体験
体験時間:約30分



KOUSHI

プラスチックを軸に金型製作・成形・塗装・溶着から組み立てまで一貫加工。産業されたホタテ貝殻をアップサイクルして生まれた商品づくりに取り組んでいます。



Work Shop No.7

日榮新化株式会社
NEION Film Coatings Corp.

ラベルを「貼る」ことで、見過ごされがちな「台紙」の再資源化を体感 (参加券なくご体験いただけます)



「資源循環プロジェクト」ラベル台紙の循環型リサイクルスキームの確立



粘着フィルム・コーティング技術の塗布メーカー。水平リサイクル可能な衣類台紙の「資源循環プロジェクト」を推進しています。

TOYODO



参加事業者のパネル展示

1 株式会社イワタ
IWATA Inc.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

チンパンジーは毎日、木の枝や葉でベッドを作り、次の朝には自然にもどします。それに対して、人のふとんやベッドは、資源をとり作り、使った後は捨てるだけなので、地球に大きな負担をかけています。

Chimpanzees build beds from branches and leaves every day and return them to nature the next morning. In contrast, human bedding follows a take → make → use → dispose pattern, placing a heavy burden on the Earth.

Rethink

巨大ごみの一位はふとん、マットレス、ベッドも大量に捨てられる。

長持ちし再生しやすい道具を作り、製造で出るごみも材料に活用

Quilts and futon bedding are the top bulky wastes, with mattresses and beds also thrown away in large numbers.

We design durable, recyclable bedding and reuse waste from production as materials.

メッセージ
Message

想像で作られたチンパンジーのベッドの安心感を想像しながら、人と環境に寄りあふましい未来の寝具のあり方や、巨大ごみを減らす方法を一緒に考えてみましょう。

While imagining the comfort of chimpanzee beds made from branches and leaves, let us together reflect on new ways of future sleep and on reducing bulky waste, in a manner kind to both people and the environment.

2 株式会社吉川工業所
Yoshikawakuni Plastics Industries, Ltd.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

使用済みPETボトルキャップや海洋プラスチックから、オリジナルのアプレラマーカーや植木鉢ポットをつくろう！～生活者「これが好き」と言っていたらできる創意工夫がある、選ばれ続ける生活用品ブランドを目指して～

Let's create original umbrella markers and plant pots from used PET bottle caps and ocean plastics!

Aiming to be a houseware brand that continues to create thoughtful products, loved and chosen for years to come, making people say, "I Like-It."

Rethink

プラスチックは使い捨て素材として大量に消費・廃棄されている社会

資源回収品で回収したPETボトルキャップからアプレラマーカーをつくる。

Create umbrella markers from PET bottle caps collected at recycling centers.

A society that consumes and throws away plastics in large quantities as disposable materials.

メッセージ
Message

未来に向け、持続可能な社会に貢献できる長生き・使い続けられる「環境配慮型商品」を開発しなくてはなりません。世界の人々に知ってほしい。

To everyone in Japan and worldwide. Discover eco-friendly products designed for long-term use that help build a sustainable future.

3 株式会社ごみの学校
Re:Pop Lab

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

すてられるはずだった素材をキャンディのようにえらんで、世界にひとつのアイテムをつくる親子参加型ワークショップ

Upcycle Candy Factory - A Fun Parent-Child Workshop to Create Unique Items from Waste

Rethink

すてられるものを、かわいい素材に生まれ変わらせる

ごみからできたビーズをつかって、楽しくアクセサリー

Turning discarded items into cute, playful materials

Making accessories from beads created out of waste

メッセージ
Message

親子で楽しみながら「すてる」を見直す体験を、身近なごみが家の中にかわるワクワクを届けます。

Enjoy a fun parent-child experience to rethink "throwing away." Discover the joy of turning everyday waste into little treasures.

4 PHI 株式会社
PHI Co., Ltd.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

「植木鉢をアップサイクルした植野筆」「墨汁の代わりに藍染液」「産廃処理の端材（繊維清社ご提供）」を活用し、万葉の思い出を「はまむし」しおりを制作、ご希望の方には、書家 美穂による名入れも実現いたします

Use a Kumano brush made from recycled plastic flower pots used in Japanese schools. Ink pieces kindly shared by Baisakusha Co., Ltd. Name writing by a Calligraphy Artist. If you like, a professional calligrapher named Himeko can write your name in beautiful seal on the bookmark using beautiful brush strokes. It's a great way to remember your visit. Come and create your own Ego memory!

Rethink

みんなが小学校で使っている植木鉢やプラスチック鉢、有効活用できずに捨ててしまっているよ

回収した使用済みプラスチック鉢を加工して、植野筆の持ち手部分にアップサイクル!

We collected used plastic flower pots from schools and used them with indigo dye. Then, we turned them into the handle of Kumano brush!

Plastic flower pots used in Japanese elementary schools are often thrown away, even though they could be reused.

メッセージ
Message

ごみの学校で、植野筆アップサイクル体験し、ごみ削減に貢献できる体験を、身近なごみから実現したい。環境配慮型商品を開発し、世界の人々に知ってほしい。

Would you like to experience plastic pots being recycled? We hope you can experience a fun parent-child experience to rethink "throwing away." Discover the joy of turning everyday waste into little treasures.

5 サラヤ株式会社
Saraya Co., Ltd.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

プレスレット作らへん？
いつも捨ててたつめかえパウチから作れるでーたのしくかんたん！
大瓶・関西万博のきねんにもってかえよう！

Let's make a bracelet!
You can make it using the refill pouches you normally throw away. Fun and easy!
Take it home as a souvenir from the Osaka Expo!

Rethink

つかい終わったつめかえパウチが、そのままずらされてる。

おともたちがつめかえパウチをアクセサリーなどに生まれかわらせている！

The refill pouches are usually thrown away as trash.

Your friends are turning refill pouches into accessories and more!

メッセージ
Message

いつも捨ててたものも、みんなのからで生まれかわらせることができる。つめかえパウチなど、生まれかわらせやすいエコものをつこうようしよう！

With everyone's help, we can make things that we normally throw away as trash usable again. Try to use eco-friendly products that are easy to recycle, such as refill pouches!

6 甲子化学工業株式会社
Koushi Chemical Industry Co., Ltd.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

産業されるホタテ貝殻をアップサイクルして、アート作品を制作。
「つくる」楽しさと循環型社会の可能性を体験。

Upcycling discarded scallop shells into art pieces. Experience the joy of creation and the possibilities of a circular society.

Rethink

日本で最も消費されるホタテは、その貝殻が毎年約20万トン消費されています。

高品質ホタテ貝殻を洗浄・粉砕し、プラスチックやコンクリート等と混合することで、環境負荷の低いエコ素材が作れます。

By washing and crushing discarded scallop shells and mixing them with materials such as plastic or concrete, it is possible to create eco-friendly materials with a low environmental impact.

メッセージ
Message

紙やプラスチックでできたものも、少しの工夫や創意と協力し合うことで、素材として活用され、生まれかわることができます。そんな可能性をぜひ感じてほしい。

What we usually see as waste can, with a bit of creativity and collaboration, be transformed into valuable materials. We invite you to discover that potential.

日榮新化株式会社
NEION Film Coatings Corp.

じつは、こんなものからできてんねん
Rethink Waste into Worth

「ラベル台紙の裏面にゼロイン」を目指して、台紙の水平リサイクルに取り組みしています。

We are working on Closed-Loop Recycling of label backing release liners with the aim of "ZERO WASTE" of them.

Rethink

プラスチックと紙の複合材のため、リサイクルが難しく、廃棄し難い素材です。

マテリアルリサイクルができる素材を開発、水平リサイクルの実現

Due to a plastic and paper composite, it is difficult to recycle and must be disposed of and incinerated.

Developing materials that can be recycled and practicing Closed-Loop Recycling of label backing release liners.

メッセージ
Message

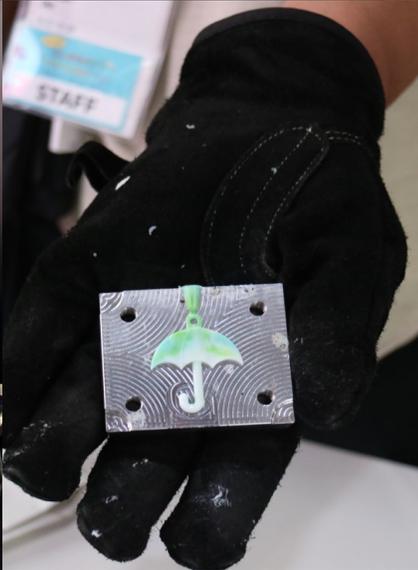
ラベル台紙が水平リサイクルできることを体験いただきましたか？これら皆さんの生活の中でラベルを見つけたとき、このことを思い出していただけたら幸いです。

Did you experience that label backing release liners can be Closed-Loop Recycling? We hope you will remember this the next time you come across labels in your daily life.

Welcome Messages

人に環境に寄り添う
一緒に「つめかえパウチ」を「はまむし」しおりにアップサイクル！
持続可能な社会
ゼロウェイスト
環境配慮型商品

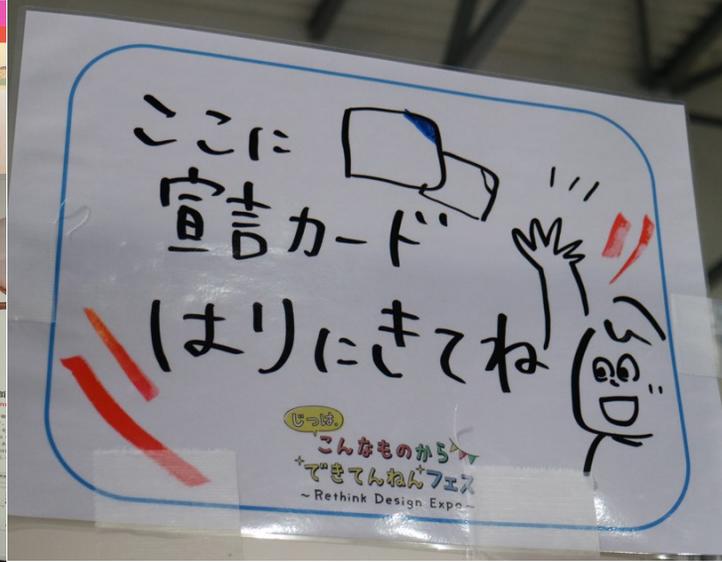
各社ワークショップ体験の様子 1



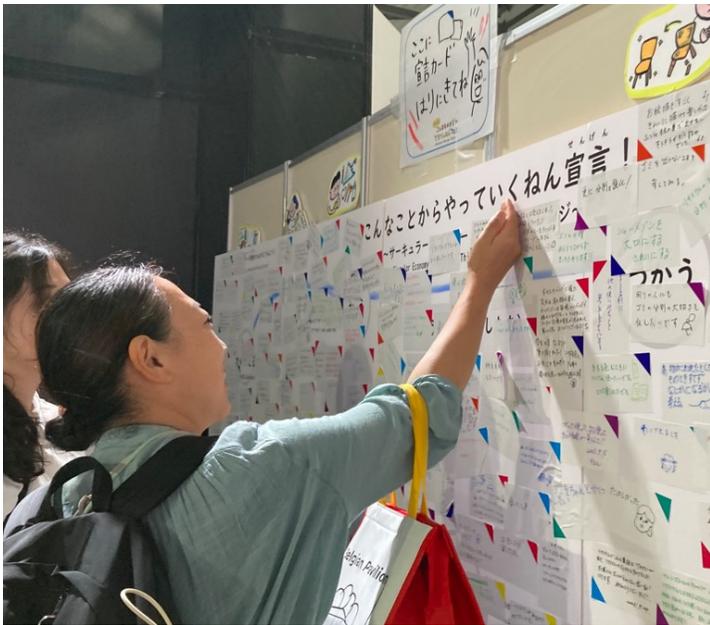
各社ワークショップ体験の様子 2



各社ワークショップ体験の様子 3

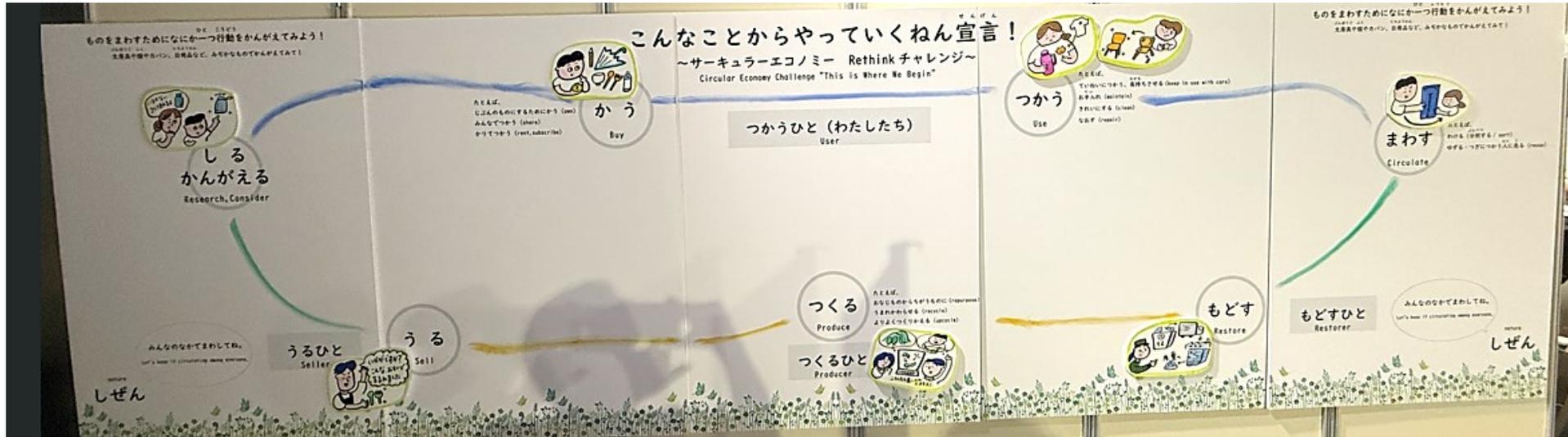


来場者の反応(メッセージボード 1)



来場者の方には、ラベルを配布し、明日からできるサーキュラーエコノミーに関するアクションや気づきを記入して、メッセージボードに貼ってもらいました。はがしたラベルの台紙は、回収ブースまで自ら持ってきてもらい、ラベルの再資源化にご協力いただきました。

来場者の反応(メッセージボード 2)



イベント後には、サーキュラーエコノミーに対する来場者のメッセージで埋め尽くされました!

来場者の反応(消費者の想い)

- 単に「楽しかった」という感想以外にも、「必要なものを必要な分だけ買う」「つくるだけじゃなくて、買ってみたい」「捨てる前に他の使い道を考えるようにする」、「不要になったものをほしい人に譲る」など、消費者視点でのサーキュラーエコノミーに関する新たな気づきを確認できました。

売る・買う			もどす	
必要なものを <u>必要な分だけ買う</u>	<u>借りれるものは、買わない</u> ことも選択に。	作るだけでなく、 <u>買いたくなった</u>	ゴミを <u>適切に分別</u> したい	ゴミをリサイクルする工 作を休日にやりたい。 児童館でやってみたい
使う・まわす				
<u>捨てるなんてもっ たいない</u>	<u>使い終わっても、直 したりできないか</u> 考える	<u>捨てる前に他の 使い道を考える</u>	物を <u>大切に つかおう</u>	サイズアウトした服 は、 <u>欲しい人にゆず る</u>
<u>アート作品として家 に飾る</u>	使わなくなったもの を <u>アートにして 楽しみたい。</u>	<u>捨てるもので 遊べる発見が新鮮</u>	<u>考え方1つで、どん なものでも使い道 がある</u>	

(※)メッセージボード「こんなことからやっていくねん宣言」より来場者の声を抽出し整理。

Rethink Design プロジェクトのキービジュアルをお披露目しました！



キービジュアルについて

VISION(目指す姿)

関西から Rethinkが当たり前
になる持続可能な社会



VALUE(大切にしたい価値観・想い)

Rethink(=捉えなおし・見直し)をキーワードに、「つくる」、「うる・かう」、「つかう・まわす」、「もどす」といったサプライチェーンの各段階に関わる人たちが、ものの使い方や捨て方を見直し、行動変容を遂げた姿を示しています。

みんなのモノの見方が変われば、価値ある資源としてモノがまわり、自然が豊かになる。さらに、暮らしや経済が豊かになると信じ、当局では、今後も各段階で挑むサーキュラーエコノミー実践者のコミュニティ形成を通じて、関西から Rethinkが当たり前になる持続可能な社会に向けた活動を続けてまいります。